



(選 手)野上稀衣、木下彩芽、森下琉夏、深海虹色、  
藤本奈夢、垣森咲花、小出樹季、中瑚乃葉、  
深海花夏、小川千晴、土屋舞歩、中瑚々美  
(監 督) 崎山忠士 (マネージャー) 中理沙  
(コーチ) 木下忠博

## 日高VBCが3年ぶりの近畿へ!! — 県小学生バレーボール大会 —

第39回和歌山県小学生バレーボール大会が7月12日(日)に海南市で開催され、日高VBCが近畿大会へ出場を決めました。

試合は6ブロックに分かれ、その勝者が近畿大会への出場権を獲得するというもの。

Aブロックに出場した日高VBCは、巽(海南市)、岩出(岩出市)と対戦し、全勝でブロック決勝へ駒を進めました。貴志川Jr(紀の川市)との対戦となったブロック決勝では、第1セットを先取されるも第2セットを取り返し、最終セットへもつれ込む展開に。最終セットでは、1点を奪い合うシーソーゲームとなる中、終盤に相手を突き放し、15-10で試合をものにして、近畿大会への切符を手に入れました。

## 高校生が役場の仕事を体験

### — インターンシップ —

6月11日(木)と12日(金)の2日間、紀央館高校(児玉佳世子校長)の生徒ら2人がインターンシップで役場を訪れ、仕事を体験しました。

2人は中央公民館の図書室にて、2日間に渡り蔵書の整理に従事。日頃の利用により、蔵書の配架場所がバラバラになっており、苦戦しながらも丁寧に作業を進めました。

仕事を体験した染道颯人さんは「思ったよりお客さんが来て驚きました。蔵書の整理をしましたが、結構バラバラになっていたのが大変でした。将来は公務員を目指しているので、今回の経験を活かして頑張りたいと思います」と、また山本真穂さんは「2日間仕事をしてみて、こんな仕事もあるんだなと思いました。将来の夢はハッキリしていないけど、公務員もいいなと思いました」と話していました。



仕事を体験した染道さんと山本さん



## 不戦の誓い新たに

### — 日高町戦没者追悼法要 —

6月24日(水)、町中央公民館において、町社会福祉協議会主催による日高町戦没者追悼法要が執り行われました。

法要には、遺族関係者を始め、松本町長、清水町議会議長、地元選出の県議の方々が参列し、戦没者400余柱の冥福を祈りました。

町社会福祉協議会の寺井陽子会長は「日高町は戦前には想像もできなかった繁栄を見ているが、これも諸霊の尊い犠牲により培われたことを肝に銘じ、明るく豊かな郷土、日高町を築き上げるため、より一層の努力を傾注する所存です」と追悼の言葉を述べられました。



